

重点目標 番号	指標項目	(該当年度) 現状値	(該当年度) 目標値	R4年度実績値 (R4.10月末時点)	実績値の説明	担当課、担当機関	
重点目標 1	① 県民向けフォーラム等の開催回数	(R3年度) 年1回	(毎年度) 年1回	※開催に向けて調整中 日時：令和5年2月26日(日)午後 会場：もくせい会館「富士ホール」 定員：100名程度	現時点において、開催に向けフォーラム講師と調整段階である。	障害福祉課	
	②前段 大学等へのリーフレット配布を通じた知識の普及啓発	(R3年度) 年1回	(毎年度) 年1回	調整中	11月27日(日)に袋井市で開催する「子供・若者育成支援強調月間静岡県大会」で、来場者へリーフレットを配布予定である。	社会教育課	
	②後段	(a) 教職員向け研修の開催回数	(R3年度) 年1回	(毎年度) 年1回	1回	養護教諭及び保健主事の研修会にて指導の理解を深めるために、「生きる力」を育む高等学校保健教育の手引き(文部科学省)の活用を指導した。	健康体育課
		(b) 高等学校におけるギャンブル等依存症を含む精神疾患に関する指導の実施	(R3年度) 継続実施	(毎年度) 継続実施	各校にて実施	保健体育科科目保健の指導内容の一つとして精神疾患を取り上げる(平成30年3月公示高等学校学習指導要領) 精神疾患の一つとしてギャンブル等依存症を含めた依存症を取り上げる(平成30年7月公表高等学校学習指導要領解説保健体育編)	
	③ (a) ギャンブル等依存症の予防に配慮した広告・宣伝の継続実施			(毎年度) 継続実施	(浜名湖競艇) 実施中 (浜松オート) ポスター、開催日程カード 71,100枚 開催告知CM 4種類 新聞広告 19開催分 (静岡競輪) 令和4年3月に制定された「競輪の広告・宣伝に関するガイドライン及び「一般社団法人日本民間放送連盟放送基準」等に基づいた広告・宣伝を行っている。 (伊東温泉競輪) 令和4年3月に制定された「競輪の広告・宣伝に関するガイドライン及び「一般社団法人日本民間放送連盟放送基準」等に基づいた広告・宣伝を行っている。 (県遊技業協同組合) 店舗内のポスター、新聞折込チラシ、インターネット広告等について、風営適正化法に基づき、著しく射幸心をあおる内容にならない広告・宣伝を行いました。	(浜名湖競艇) ・啓発ポスターの掲出 ・インフォメーションにてリーフレットを配布 ・舟券購入用マークカード記入台に啓発ステッカーを設置 ・場内放送、場内映像放映にて告知 (浜松オート) オートレースの広告・宣伝に関するガイドラインに基づき、「車券の購入は20歳になってから。オートレースは適度に楽しみましょう。」の文言を記載する等した広告・宣伝を行った。 (県遊技業協同組合) 毎年度継続して実施しています。	公営競技事業者 遊技業協同組合

重点目標 番号	指標項目	(該当年度) 現状値	(該当年度) 目標値	R4年度実績値 (R4.10月末時点)	実績値の説明	担当課、担当機関
重点目標 1	(b) 本人・家族申告によるアクセス制限の継続実施		(毎年度) 継続実施	(浜名湖競艇) 実施中 (浜松オート) 1人 (静岡競輪) 0人 (伊東温泉競輪) 0人 (県遊技業協同組合) 「自己申告・家族申告プログラム」未導入店舗の 早期導入等について通知を发出(7月29日、9月2 日)し、「自己申告プログラム」174店舗、「家族 申告プログラム」170店舗の導入を確認していま す。	(浜名湖競艇) 本人記入による「浜名湖競走場における入場制限 の同意書」を提出してもらう。 (浜松オート) 本人からの申請により永久的な入場禁止措置を実 施した (県遊技業協同組合) 毎年度継続して実施しています。	公営競技事業者 遊技業協同組合
	(c) 20歳未満の者には投票券の購入・利用をさせない、 18歳未満の者にはぱちんこ営業所内への立入及び 遊技をさせない取組の継続実施			(毎年度) 継続実施	(浜名湖競艇) 実施中 (浜松オート) 0人 (静岡競輪) 20歳未満の者による投票券の購入・利用禁止のた め、場内アナウンス、警備員からの声掛け、年齢 確認、巡回を行っている。 (伊東温泉競輪) 20歳未満の者による投票券の購入・利用禁止のた め、場内アナウンス、警備員からの声掛け、年齢 確認、巡回を行っている。 (県遊技業協同組合) 店舗出入口等に「18歳未満の者の入場禁止」のプ レート又はポスターを掲示するなどして18歳未満 の者による店舗内への立入及び遊技禁止の強化に 取り組みました。	(浜名湖競艇) 出走表、広告物、場内放送、場内映像、ステッ カーの添付、巡回警備強化等による20歳未満の者 への注意喚起を実施。 (浜松オート) 警備員による入口での入場規制及び場内巡回によ る車券発売機での購入監視を行った。実績なし。 (県遊技業協同組合) 毎年度継続して実施しています。

重点目標 番号	指標項目	(該当年度) 現状値	(該当年度) 目標値	R4年度実績値 (R4.10月末時点)	実績値の説明	担当課、担当機関	
重点目標 2	①	(a) 依存症相談拠点としての精神保健福祉センター主催のギャンブル等依存症に関する相談会の実施回数	(R3年度) 年57回	(毎年度) 年60回	33回	新型コロナウイルスの影響等により2回開催の中止があった。(一般相談として代替対応を行った。)	障害福祉課 (精神保健福祉センター)
		(b) 依存症相談拠点としての精神保健福祉センターが地域の相談支援者向けに実施する研修の開催回数	(R3年度) 年1回	(毎年度) 年1回	1回	令和4年8月16日(火)に、オンラインにて研修を実施した。	
		(c) 関係事業者による相談支援の継続実施		(毎年度) 継続実施	(浜名湖競艇) 1件 (浜松オート) 2人 (静岡競輪) 0人 (伊東温泉競輪) 0人 (県遊技業協同組合) リハビリサポート・ネットワークの相談窓口や「自己申告・家族申告プログラム」を紹介するとともに店舗内にネットワークの相談窓口等が記載されたポスター等を掲示・設置して、その周知を積極的に行いました。	(浜名湖競艇) 相談窓口 総務課内設置対応 本人申告による入場制限解除を実施 (浜松オート) 場内に設置した「依存症相談窓口」にて対面相談を実施し、相談者の希望により浜松市精神保健福祉センターを案内(1人)、永久的な入場禁止措置(1人)を実施した。 (県遊技業協同組合) 毎年度継続して実施しています。	公営競技事業者 遊技業協同組合
	②	(a) ギャンブル等依存症に係る依存症専門医療機関の選定数	(R3年度) 2機関	(R5年度) 3機関	2機関(聖明病院、服部病院)	令和4年7月28日付けで、静岡市及び浜松市を含めた静岡県全域で選定した。	障害福祉課
		(b) 医療従事者向け研修の受講者数	(H30~R3年度) 累計102人	(R4~R5年度) 累計70人	46人	服部病院は、令和4年5月20日に榛原総合病院にて開催済。 聖明病院は、今年度内に開催する予定	
	③	生活困窮者支援、就労支援等の社会復帰に携わる者における研修の開催回数	(R3年度) 年0回	(毎年度) 年1回	※開催に向けて調整中 日時：令和5年2月26日(日)午後 会場：もくせい会館「富士ホール」 定員：100名程度	現時点において、開催に向けフォーラム講師と調整段階である。講師による基調講演を研修と位置づける。	障害福祉課 (地域福祉課)
	④	消費生活相談員のスキルアップ研修受講者数	(R3年度) 年340人	(毎年度) 年300人	105人	東部、中部、西部の各県民生活センターで2回ずつ実施	県民生活課
	⑤	(a) ギャンブル等依存症対策の関係機関による連絡協議会の開催回数	(R3年度) 年1回	(毎年度) 年1回	1回	令和4年11月24日(木)に開催予定	障害福祉課
		(b) 関係事業者における従業員向け研修の開催回数	(R3年度) 年0回	(毎年度) 年1回	調整中	静岡県公営競技連絡協議会の事務局において、開催に向け研修会講師、関係機関と調整段階である。令和5年2月に開催予定。	公営競技事業者
			(R3年度) 年2回	(毎年度) 年3回	「安心パチンコ・パチスロアドバイザー講習会」を2回(10月26日、27日)開催しました。	令和5年2月15日(水)、経営者等研修会を開催予定です。	遊技業協同組合